

取扱説明書

Instruction Manual

無塵衣ロッカー

APU-150N

目次

安全上のご注意	2
設置上の安全に関する注意	3
使用上の安全に関する注意	3
製品概要	4
各部の名称	4
クリーンユニット取付方法	5
使用方法	5
HEPAフィルタの交換について	5
プレフィルターの交換・清掃について	5
お手入れについて	6
仕様	6
製品保証について	7



ご購入ありがとうございます。





この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
 本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読み
 になって、正しくお使い下さい。
 『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところ
 に大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用
 者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つ
 ところに添付して下さい。

アズワン株式会社

安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に、正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上特に注意すべき事項についての情報を、その重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

各警告表示の定義

	危険	取扱いを誤ると、死亡または重症を負う可能性があります。
	警告	取扱いを誤ると、重度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
	注意	取扱いを誤ると、軽度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
	お願い	安全を確保するために注意が必要な事項。





いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

安全確保の図記

	特定しない一般的な注意、警告、禁止事項		分解及び改造により感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止
	ファン等に巻き込まれる危険性の注意		感電の危険性の注意
	高温による傷害が起こる可能性がある場合の注意		破裂、爆発の危険性の注意
	特定しない一般的な使用者の行為		アース線の接続の指示

<設置上の安全に関する注意>

製品の設置にあたっては、安全な使用と製品の機能を十分に発揮させるため、次の項目をよくお読みの上、適切な場所をお選びください。

 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 60℃以上の高温物体（乾燥機等）に近接するところに設置しないでください。ビニールカーテンが変形する恐れがあります。
 お願い	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 水平で安定したところに設置してください。本製品が転倒する恐れがあります。 ● 直射日光のあたらないところでご使用ください。カーテンが変色する恐れがあります。 ● 水滴がかかる所や湿気の高い所等には設置しないでください。感電や漏電の恐れがあります。 ● 温度変化により結露が生じるような所には設置しないでください。

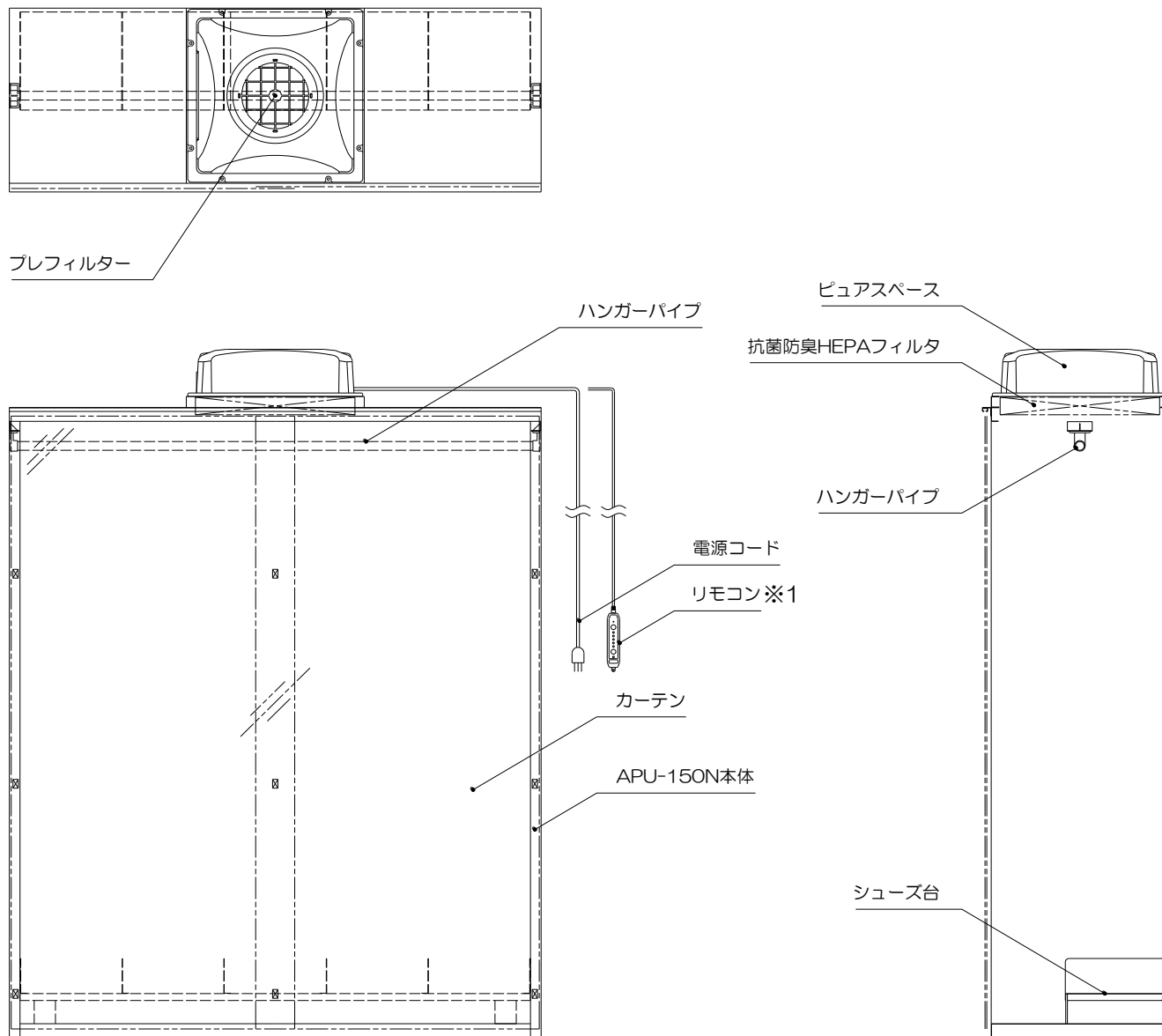
<使用上の安全に関する注意>

 警告	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造及び分解はしないでください。改造及び分解したものを使用して事故がおきた場合、当方は一切の責任を負いかねます。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手でスイッチ操作や電源コードの抜き差しを行わないでください。感電の恐れがあります。 ● 電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。ショートや感電の恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転中及び電源プラグがコンセントに差し込まれている時は、ファンに手を入れないようにしてください。怪我をする恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグは奥までしっかりと差し込んで下さい。不完全な差し込みのまま使用するとプラグが発熱して火災の原因となる場合があります。 ● 本製品の上に乗ったり、ぶらさがったりしないでください。転倒したりしてケガをする恐れがあります。
 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ● HEPA フィルタのろ材に触らないようにしてください。傷がついたり破損したりすると、HEPA フィルタの捕集効率が損なわれます。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 長期間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。又、電源プラグを抜く時は、プラグ部分を持って抜いてください。
 お願い	
	<ul style="list-style-type: none"> ● クリーンユニットの吸込み口はふさがらないでください。

<製品概要>

- HEPA フィルタにより除塵されたクリーンエアにより無塵衣を常にクリーンに保つことができます。
- 下部には小物用の台を設けていますのでクリーンシューズ等の保管に便利です。

<各部の名称>

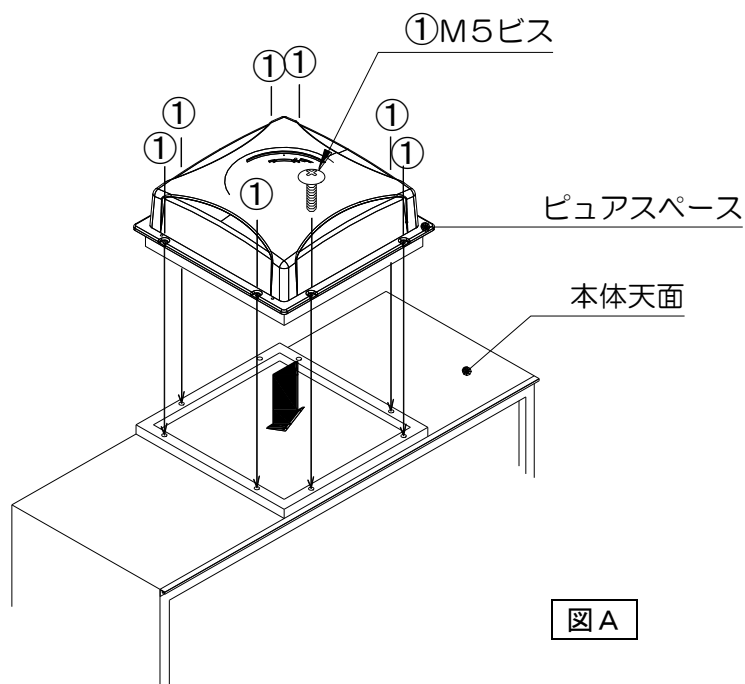


※1：固定用マジックテープを付属しておりますので必要に応じてご利用ください。

<クリーンユニット取付方法>

1. クリーンユニット（ピュアスペース）を天板の上に載せてください。
2. 付属のビスを使い、ピュアスペースを固定してください。（図A参照）

※注意：安全のため取付作業は、2人以上でおこなってください。



<使用方法>

1. ピュアスペースの電源スイッチが OFF になっている事を確認してから電源プラグを AC100V コンセントに差し込んでください。
2. ピュアスペースに別冊添付のユニット取扱説明書をご参照頂き、ピュアスペースにリモコンを接続して、ピュアスペース本体の電源スイッチを ON にしてください。
3. リモコンの POWER スイッチを ON にするとピュアスペースの運転が開始します。

<HEPA フィルタの交換について>

警告



- HEPA フィルタの交換の際は必ず電源スイッチを切り、電源プラグををコンセントから抜いて行って下さい。
- 交換作業は、二人以上で行ってください。

1. ピュアスペース固定ビスをはずし、ピュアスペースを安全な場所に下ろします。
2. ピュアスペースに別冊添付の取扱説明書をご参照頂き、HEPA フィルタの交換をおこなってください。
3. <クリーンユニット取付方法>と同じ手順で、ピュアスペースを元の状態に取り付けてください。

以上で、HEPA フィルタの交換作業は終了です。






<プレフィルターの交換・掃除について>

ピュアスペースに別冊添付の取扱説明書をご参照ください。

<お手入れについて>

清掃は、お湯又は水を硬く絞った柔らかい布で拭いてください。

取れにくい汚れは、中性洗剤を使用し、洗剤の使用後は布で拭きとってください。

 警 告	
	<ul style="list-style-type: none">● お手入れの際は、電源プラグを必ずコンセントから抜いて、行って下さい。
	<ul style="list-style-type: none">● 清掃する場合は、ピュアスペースに直接水をかけたりしますと感電等の事故原因になりますので、絶対にしないでください。
 注 意	
	<ul style="list-style-type: none">● クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸等、及びこれに類するものは、絶対に使用しないでください。● 清掃する場合は、直接水をかけないでください。さびや変色の原因になります。

<仕 様>

材 質	本 体 : 鋼板 焼付塗装仕上げ シューズ台 : 鋼板 焼付塗装仕上げ カ ー テ ン : 帯電防止軟質透明塩化ビニール ハンガーパイプ : SUS-304 φ25
外寸法 mm	W1500×D525×H1960
付属品	M5 ビス×8本 (ピュアスペース固定用) マジックテープ (リモコン固定用)

<製品保証について>

保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に右記保証規定（１）に基づく正常な使用状態での故障の節は右記保証規定により修理いたします。

品名	無塵衣ロッカー		
型式	APU-150N		
機番			
保証期間	お買い上げ日より1年間		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	様		
ご住所	TEL :		
取り扱い店名	担当者印		
住所	TEL :		

アズワン株式会社

<保証規定>

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - ・ 誤使用、不当な修理・改造による故障。
 - ・ 本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
 - ・ 火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
 - ・ 接続している他の機器が原因による故障。
 - ・ 車両・船舶等での使用による故障。
 - ・ 消耗部品、付属部品の交換。
 - ・ 本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

▲アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875
FAX 0120-700-763

問い合わせ
専用URL

<https://help.as-1.co.jp/q>

■修理についてのお問い合わせは

テクニカルセンター

フリーダイヤル  0120-788-535
FAX 0120-788-763

問い合わせ
専用E-mail

repair@so.as-1.co.jp

受付時間: 午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

2014年11月第1版作成

取扱説明書

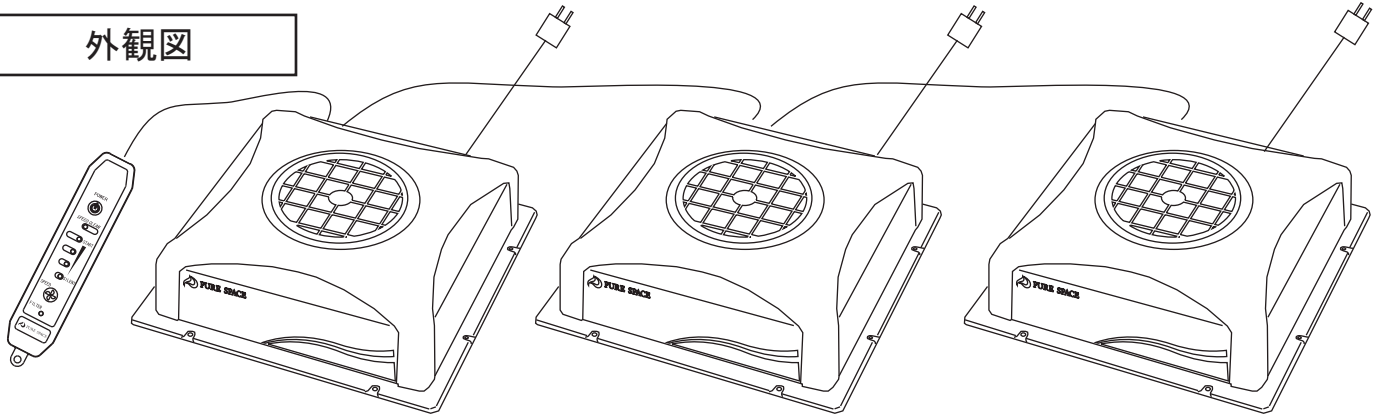
Instruction Manual

ピュアスペース 05/10

PURESPACE 05/10

この度は本製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みになり、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
また、お読み頂きました後も大切に保管してください。

外観図



重要注意事項

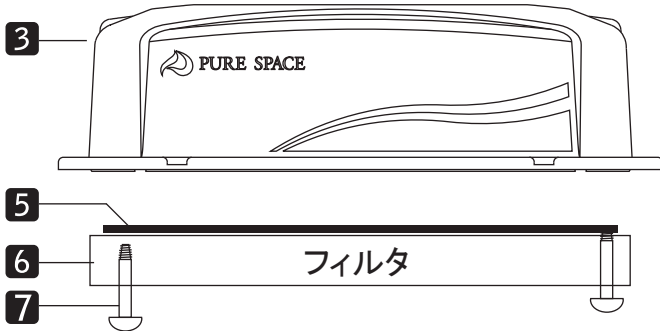
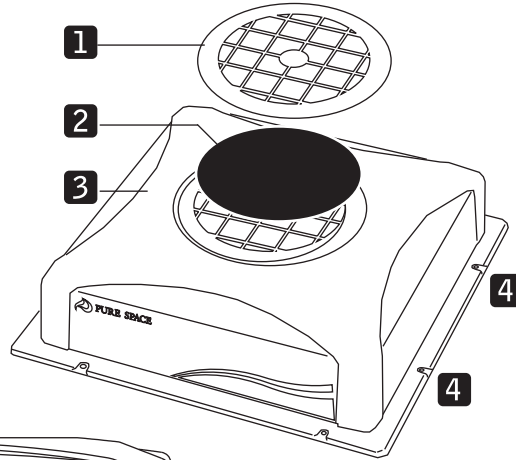
本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込みは考慮されておりません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害が発生しても、当社は一切の責任を負いません。

⚠ 注意 取扱いを誤ると、人身事故・製品の破損の原因となることがあります。

- 本機は精密電子製品です。強い衝撃を与えたり、過酷な環境に設置したりしないでください。
- 本機は防水構造ではありません。直接雨、雪がかからない場所で使用してください。
- 結露の起こる場所、急激な温度変化のあるところ、油煙や湯気の直接当たる場所、直射日光の当たる場所、仕様外温度となるところ（本機の設置環境は+5～40℃です）では使用しないでください。
- フィルタ交換以外で製品の分解・改造を行わないでください。
- 煙が出ている、変なにおいがするなど、異常なときは使用しないでください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに、周りに燃え移らない場所へ移動させ、安全を確認した後、電源コードを本体から抜き、修理をご依頼ください。
- 高さが2m以上の高所の作業時は安全確保のための装備を必ず行ってください。
- フィルタを外したまま運転を行わないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 本体の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。故障・破損の原因になります。
- 長期間ご使用にならない場合は、安全のためFFU背面のメイン電源を切ってください。
- 定格電圧(AC100V)以外で使用しないでください。AC200VやDC24Vへの改造は弊社までご相談ください。
- ほこり、ちり、鉄粉などが多い場所には設置しないでください。
- 本機を屋外で使用しないでください。

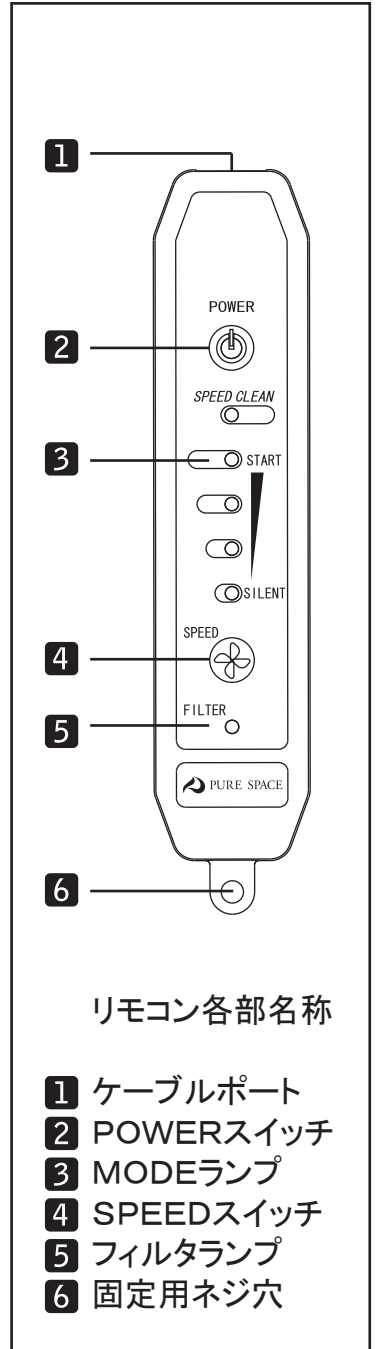
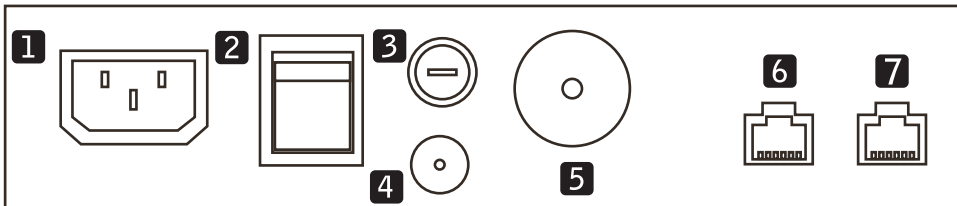
1.各部名称

- 1 プレフィルターカバー
- 2 プレフィルター
- 3 本体カバー
- 4 固定用ネジ穴
- 5 パッキン
- 6 フィルタ
- 7 フィルタ固定用ネジ



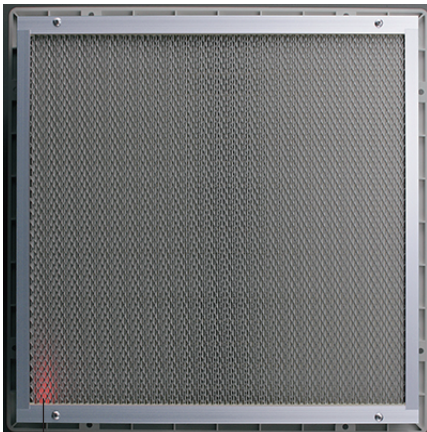
本体背面コントロール部名称

- 1 ACインレット
- 2 POWERスイッチ
- 3 FUSEホルダ
- 4 差圧計用ポート (オプション)
- 5 電源ポート2 (オプション)
- 6 CONTROL: リモコン接続ポート
- 7 LINK: FFU連結ポート



リモコン各部名称

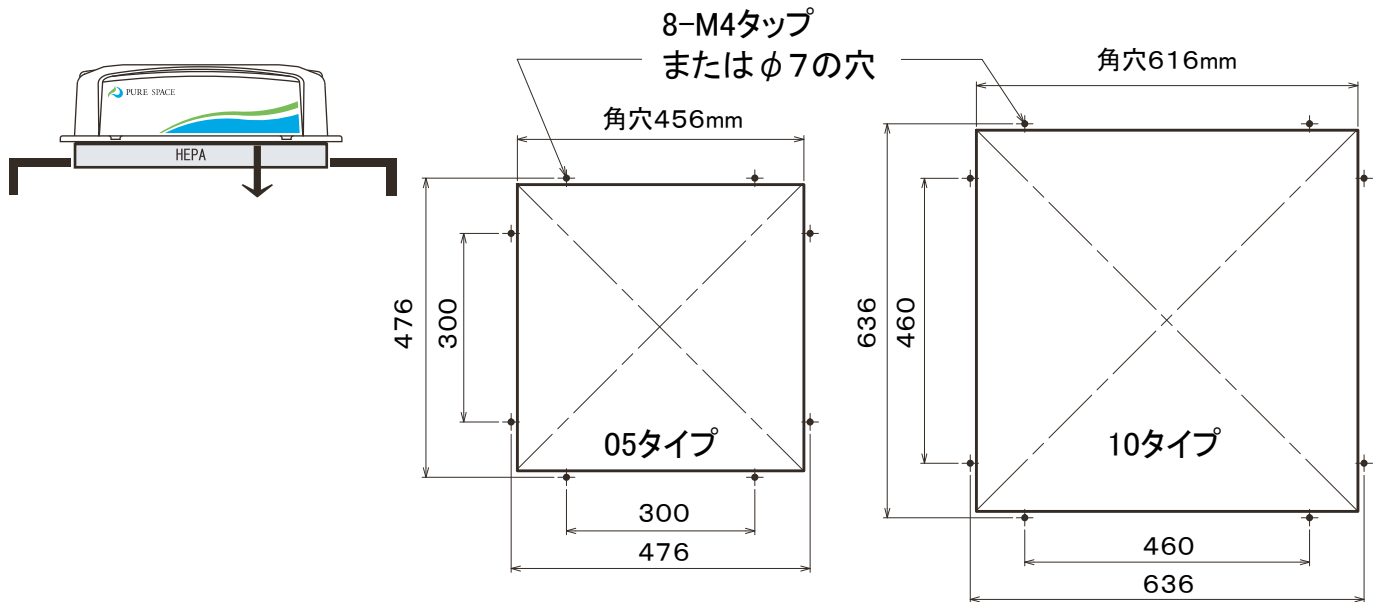
- 1 ケーブルポート
- 2 POWERスイッチ
- 3 MODEランプ
- 4 SPEEDスイッチ
- 5 フィルタランプ
- 6 固定用ネジ穴



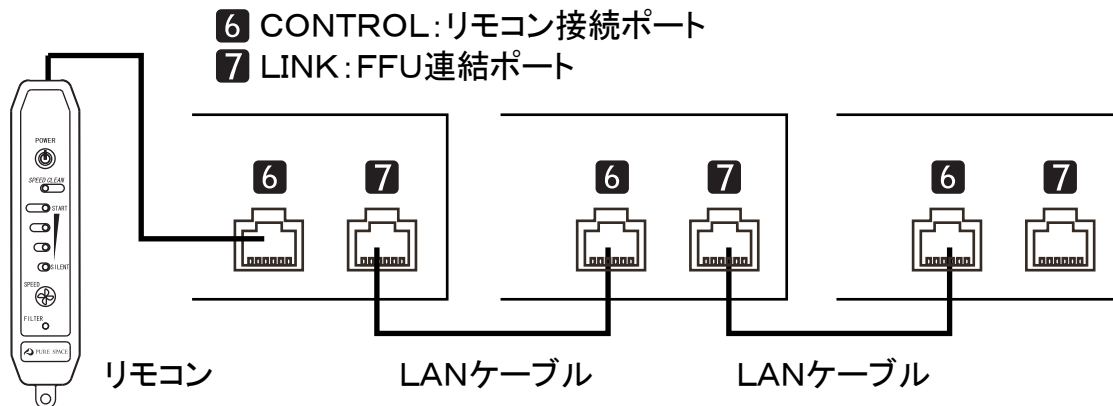
ファン運転確認ランプ

2.ピュアスペースの設置方法

- 1 下記の図を参照し、ブースにFFUの取り付け穴加工を行ってください。



- 2 FFUをブースの上から設置してください。(必要に応じてネジで固定してください)
- 3 複数のFFUをLINKシステムで接続する場合は本体に付属のLANケーブルを使用します。
※配線は下図を参考にしてください。リモコンはCONTROLポートに接続してください。
※ひとつのリモコンで操作できるFFUの数に制限はありません。
※最終のFFUにターミネーションなどの処理は必要ありません。



⚠ [重要注意事項] —————
FFU同士の接続は必ず数珠つなぎで行ってください。パソコン用のハブを経由したり、配線で分岐するなどの改造を行わないでください。機器破損の恐れがあります。

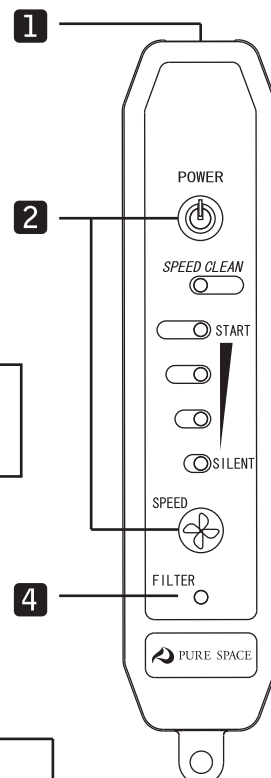
※付属のLANケーブル以外の物を使用する時は8本全線がストレート結線で接続されていることをご確認ください。一部古いケーブルでは全線が接続されていない場合があります。

- 4 電源ケーブルは各FFUからOAタップなどでまとめて接続してください。

⚠ [重要注意事項] —————
AC100V15Aのコンセントでは5台以下の使用を推奨いたします。(起動時最大300W)
FFU以外に照明、電気工具、空調など電気器具の電気使用量を考慮してください。

3.リモコンの使用法(HEPAフィルタ用)

- 1 リモコンとFFU本体背面のCONTROLポートに付属のLANケーブルを差し込んでください。
※パソコンで使用される市販のケーブルと交換することで延長も可能です。
(Cat5、8本全結線ストレートタイプをご使用ください。)
- 2 本体のPOWERスイッチをONにしてからリモコンのPOWERスイッチを押してください。
FFUは設定されたSTART=5m³/minまたは10m³/min で運転を始めます。
SPEEDスイッチを押すごとに風量は減少し、SILENTの次はSPEED CLEANモードに入ります。
※SPEED CLEANは一時的に風量を多くします。始業時など早く換気したい場合に有効です。
30分経過すると自動的にSTARTの設定に戻ります。
- 3 使用を終了するときはPOWERスイッチを押してください。
※モーターにはブレーキがなく、惰性運転してから停止します。
- 4 運転4000時間毎にリモコンのFILTERランプが点滅してフィルタの交換時期をお知らせします。
POWERスイッチとSPEEDスイッチを同時に1秒以上押すことでリセットすることができます。



※4000時間は”リモコンをつないだFFU本体の内蔵時計”で感知します。
FFUを増設したり、配線を変更すると感知できない場合があります。

- 5 リモコンのランプすべてが点滅したら本体の電氣的なエラーです。
FFU本体内に異物が紛れ込んだなどが考えられます。
電源コンセントから電力を切り、フィルタを外してFFU内を清掃するなど、
エラーの原因をとりのぞいてください。



[重要注意事項]

LANケーブルはリモコンにDC24V電源を供給しています。
パソコンのLANポート、ルーター、ハブには絶対につながないでください。
電気部品破損の恐れがあります。

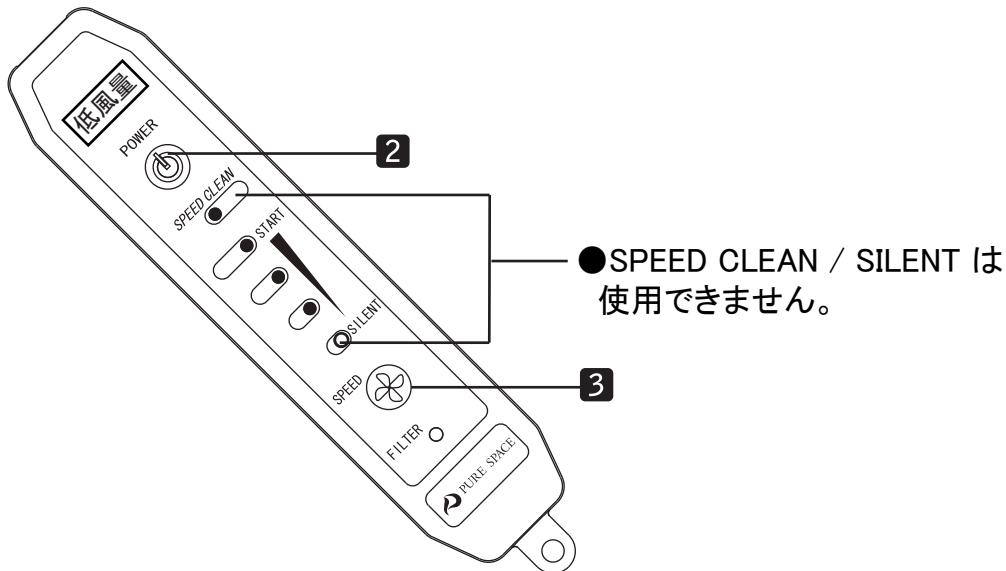
6 リモコンと風量・風速・省電力の関係

MODE	ピュアスペース. 05		ピュアスペース. 10	
	風量(平均風速)	消費電力	風量(平均風速)	消費電力
SPEED CLEAN	6.2 m ³ /min (0.60m/s)	70W	11.5 m ³ /min (0.58m/s)	98W
START	5.1 m ³ /min (0.49m/s)	52W	10.1 m ³ /min (0.51m/s)	86W
↓	4.1 m ³ /min (0.40m/s)	38W	8.4 m ³ /min (0.42m/s)	53W
↓	3.4 m ³ /min (0.33m/s)	25W	6.0 m ³ /min (0.30m/s)	35W
SILENT	2.2 m ³ /min (0.22m/s)	18W	4.0 m ³ /min (0.20m/s)	26W

※消費電力は(株)計測技術研究所 ワットチェッカーPlusによる測定値です。(参考値)

4.低風量用リモコンの取り扱いについて(ULPA,PTFEボロンフリー)

- 1 ULPAフィルタ、PTFEボロンフリーフィルタなど HEPAフィルタより低風量を必要とするピュアスペースには標準とは異なる仕様のリモコンが付属します。
- 2 本体の背面の電源をONにして、リモコンのPOWERスイッチを押します。STARTのランプが点灯し、低風量での運転を開始します。
- 3 SPEEDスイッチを押すごとに風量が下がります。3段階の変更が可能です。
※SILENTとSPEED CLEANは使用できません。



⚠ [重要注意事項]
 ULPAフィルタにはHEPAフィルタよりも低風量が必要です。
 HEPAフィルタ用のピュアスペースを流用する場合はリモコンの変更を行い、低風量化する必要があります。
 そのままの風量で使用されますとULPAフィルタが破損する恐れがありますのでご注意ください。

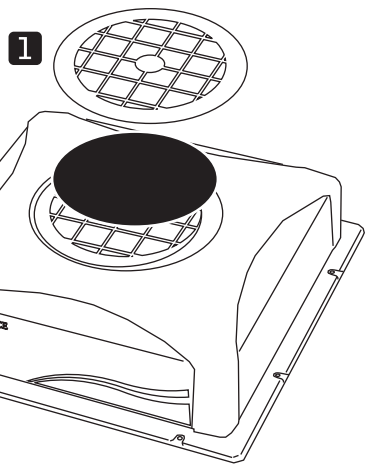
4 低風量用リモコンと風量・風速の関係

	ピュアスペース. 05	ピュアスペース. 10
MODE	風量(平均風速)	風量(平均風速)
START	4.1 m ³ /min (0.40m/s)	8.4 m ³ /min (0.42m/s)
↓	3.4 m ³ /min (0.33m/s)	6.0 m ³ /min (0.30m/s)
↓	2.2 m ³ /min (0.22m/s)	4.0 m ³ /min (0.20m/s)

⚠ [重要注意事項]
 HEPA用リモコンは内部プログラム変更でULPA用低風量リモコンに変更することが可能です。プログラム変更は弊社工場にて行いますので弊社までお問合せください。

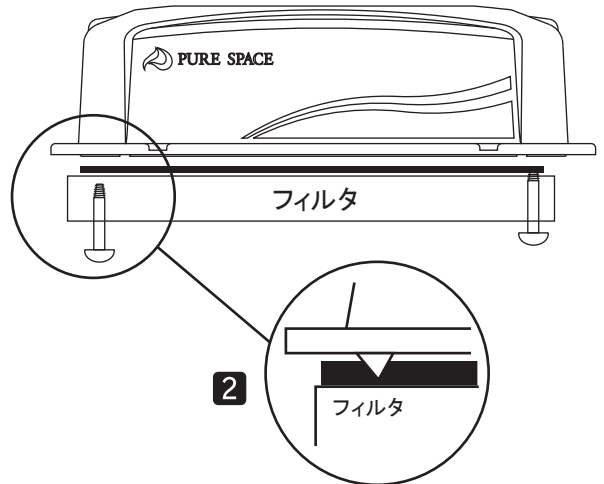
5.プレフィルターの清掃・交換、フィルタの交換について

- 1 プレフィルターは天井部のフィルターカバーを回しながら外してください。エアガン等でエアを吹き付けてホコリを飛ばすか、掃除機などで吸引してください。汚れのひどい時は、水洗いし、充分乾燥させてから使用してください。



※水洗いによる再生は汚れ度合いにもよりますが、2～3回が限度です。それを超えますと、プレフィルターの劣化により微塵が発生し、フィルタが目詰まりを起こすことがあります。

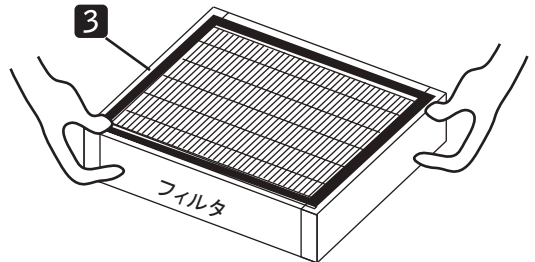
- 2 フィルタを交換するときは下から4本のネジを回して取り外してください。フィルタには方向があります。黒いパッキンが上になるように固定してください。ネジの締め具合は黒いパッキンが軽くつぶれる程度にしてください。



※フィルタは通常の使用環境で1年に一回の交換を推奨いたします。

! [重要注意事項] フィルタ取り付けネジは締めこみすぎるとボディが破損する恐れがあります。パッキンが軽くつぶれる程度で十分密閉されますので強く締めすぎないでください。

- 3 フィルタは壊れやすいため、持つときは必ずアルミ製のフレームを持ってください。



6.交換用フィルター一覧

商品内容	ピュアスペース05用	ピュアスペース10用
	型番 (コード)	型番 (コード)
抗菌・防臭HEPAフィルタ	PSV-05AD (3-1425-11)	PSX-10AD (3-1426-11)
殺菌・酵素HEPAフィルタ	PSV-05VF (1-7884-13)	PSX-10VF (1-7885-13)
ULPAフィルタ*	PSV-05UF (1-7884-14)	PSX-10UF (1-7885-14)
PTFEボロンフリー*	PSV-05BF (1-7884-15)	PSX-10BF (1-7885-15)
プレフィルタ (共通)	PSVX-PF (1-7884-12)	

* HEPA仕様のピュアスペースをULPA,PTFEボロンフリーで使用する場合はリモコンのソフト変更が必要です。

7.トラブルシューティング

ここでは想定されるトラブルとその対処方法について記載しております。

- 1** リモコンの全LEDが点灯している。→原因:FFU内部のエラーが感知されました。
対処方法:リモコンで設定され、流れるはずの電流値と離れた場合のエラーメッセージです。
「フィルタを取り付けずに運転した場合」や、フィルタやプレフィルタが目詰まりしている場合、FFU内に異物が入った場合などに起こります。
フィルタの交換、清掃を行い、FFU内に異物が入っていないか確認してください。
- 2** 起動、運転しない。→以下の項目をご確認ください。
 - ・建物側の電力が供給されているか？また電源ケーブルはしっかり固定されているか？
 - ・リモコンのケーブルはCONTROLポートに確実に挿しこまれているか？
カチッというまで挿し込んでください。増設用LINKポートに挿されていないか確認してください。
 - ・LANケーブルが付属品を使用しているか？ Cat-5以上の8本全結線されているものをご使用ください。(クロスケーブルや、ハブや延長コネクタなどは使用しないでください。)
 - ・ヒューズが切れていないか？背面のヒューズホルダをまわしながら抜いて確認してください。
また、ヒューズが切れた過電流の原因についてご確認ください。
 - ・工場などでは建物側からの供給電圧が適切な電圧(AC100V)であるか？
- 3** 風力が弱い。ブースの清浄度が落ちた。→風速計を使って風速をご確認ください。
パーティクルモニタを使用して定期的にブースの清浄度をご確認ください。
以下のような原因が考えられます。
 - ・フィルタの取り付けミス。→本体とフィルタパッキンの隙間からエアリークがある。
 - ・フィルタ、プレフィルタに汚れがたまっている。→清掃、交換を行ってください。
 - ・ブース内に隙間がある。→隙間を閉じてください。
 - ・ブース内に新しい機械を導入した。→機械の発塵にご注意ください。
 - ・内部作業員の数が増えた、人の出入り回数が増えた。→適切な回数、頻度に戻す。
 - ・風量を下げすぎている。→リモコンで適切な換気回数となるよう設定してください。
- 4** 建物側のブレーカーが落ちた。→過電流を使用した。
 - ・PURESPACEは起動時に瞬間最大300Wの電力を消費します。ひとつのコンセントで最大5台までとお考えください。また、エアコン、内部の機器、照明など電力を消費する物と一緒に使われる場合はその分を考慮してください。
 - ・PURESPACEは起動時にモーターへの突入電流がありますので、リモコンを増やし起動時間をずらしていただければ瞬間にかかる最大電流を抑えられます。
- 5** リモコンのFILTERランプが点滅している。→運転累積4000時間が経過しました。
 - ・POWERとSPEEDのスイッチを同時に1秒以上押してリセットしてください。
プレフィルタの掃除とフィルタの交換を行ってください。
- 6** 4000時間を経過していないのにFILTERランプが点滅を始めた。→電気的エラー
 - ・リモコンを使って正しくON-OFFを行わなかった場合、ごくまれにメモリに「稼働時間記録」のエラー書き込みが起こる可能性があります。
原因としては建物側の電源が落ちたり、ピュアスペース本体のON-OFFを使用したりすることで、「終了時間」が正しくメモリに書き込まれなかったことが考えられます。
POWERとSPEEDのスイッチを同時に1秒以上押してリセットしてください。

8. ピュアスペース05 製品仕様 ()内は10

- 本体サイズ(mm) : 494×494×134 (654×654×134)
- フィルタサイズ(mm) : 450×450×50 (610×610×50)
※パッキンのぞく
- 本体材質 : ABS樹脂 ■モーター : DC24V駆動ブラシレスモーター
- 電源 : AC100V 50/60Hz ■消費電力 : 約52W (86W) ※起動時最大300W
- 重量 : 約6.8kg (約9.2kg)
- 安全装置 : 過電流ヒューズ (4A)、異常電流検知回路、フィルタ交換お知らせ機能
- 付属品 : 電源コード5m、リモコン×1個、リモコンコード2m、取扱説明書、保証書、各種フィルタ (下記参照) ×1枚、プレフィルター(取り付け済み)

	ピュアスペース05	ピュアスペース10
附属フィルタ	型番 (コード)	型番 (コード)
抗菌・防臭HEPAフィルタ	PSV-AD (3-1425-01)	PSX-AD (3-1426-01)
殺菌・酵素HEPAフィルタ	PSV-05V (1-7884-03)	PSX-10V (1-7885-03)
ULPAフィルタ*	PSV-05U (1-7884-04)	PSX-10U (1-7885-04)
PTFEポロンフリー*	PSV-05B (1-7884-05)	PSX-10B (1-7885-05)

※交換用フィルタは6.を参照ください。

- 風量変更機能: HEPA/殺菌・酵素HEPAフィルタ仕様は5段階
ULPA、PTFEポロンフリー仕様は3段階に変更可能。

取扱説明書 第1版 2014年 1月作成

アズワン株式会社

- 商品についてのお問い合わせは
カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875
FAX 0120-700-763

問い合わせ
専用URL

<http://help.as-1.co.jp/q>

- 修理・校正についてのお問い合わせは
テクニカルセンター

フリーダイヤル  0120-788-535
FAX 0120-788-763

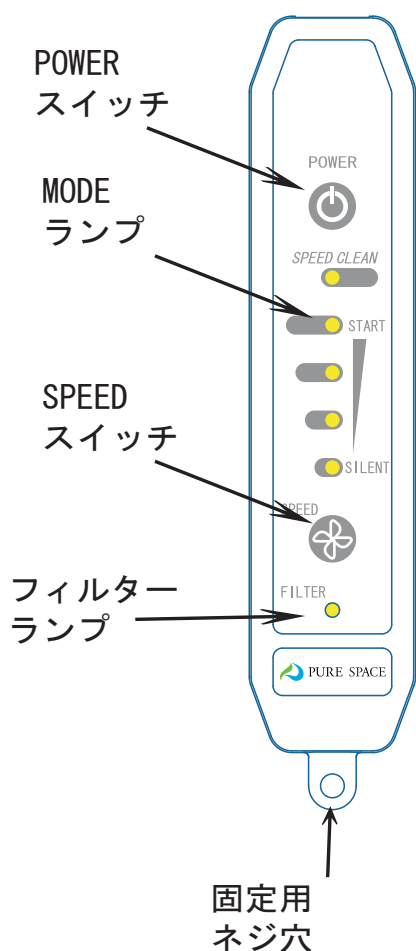
問い合わせ
専用E-mail

repair@so.as-1.co.jp

受付時間: 午前9時~12時、午後1時~5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

リモコンの使用法

■リモコン（ケーブル付属）



- ①リモコンは付属のLANケーブルをCONTROLポートに差し込んでください。（機種によってはすでに接続されている場合があります。）
- ②本体のPOWERスイッチをONにしてからリモコン側のPOWERスイッチを押してください。
- ③POWERスイッチを押すと必ずSTARTの風量から運転を開始します。（風量は機種によって異なります。）
- ④SPEEDボタンを押すごとに風量は減少します。SILENTの次はSPEED CLEANモードに入ります。これはSTARTの風量に比べてより約10%風量を多くします。始業時など早く換気したい場合に有効です。30分を経過すると自動的にSTARTの設定に戻ります。
- ⑤使用を終了するときはPOWERスイッチを押してください。モーターにはブレーキがありません。しばらく惰性運転してから停止します。
- ⑥運転4000時間毎にリモコンのFILTERランプが点滅してフィルタの交換時期をお知らせします。POWERスイッチとSPEEDスイッチを同時に1秒以上押すことでリセットすることができます。
- ⑦長時間使用しない場合は本体側のPOWERスイッチをOFFにしてください。

ご注意ください

- リモコンと本体の接続はパソコンで使用されるLANケーブル（ストレート）を使用しています。市販のケーブルと交換することで延長も可能です。LANケーブルにはリモコン用の電源ケーブルの役割もあります。パソコンのLANポート、ルーター、ハブには絶対につながないでください。電気部品の破損の恐れがあります。（Cat5以上の8本全結線タイプをご使用ください）
- リモコンのランプすべてが点滅したら本体の電氣的なエラーを表しています。本体内に異物が紛れ込んだなどが考えられます。電源コンセントから電力を切り、HEPAフィルタを外して機械内部を清掃するなど、エラーの原因をとりのぞいてください。